

報道機関各位

全国初! 市営住宅における民間資金を活用した
太陽光発電事業の事業候補者を選定しました!

北九州市・門司区の市営永黒団地建替事業において、屋根を最大限活用した自家消費型(専用部への給電含む)・太陽光発電事業を、第三者保有方式による「PPA※(屋根貸し)事業」と、一括受電した高圧電力を低圧電力に変換して各戸に供給する「一括受電事業」の一体事業という全国初の事業方式で整備する本事業について、事業者公募(公募型プロポーザル方式)により、事業候補者を選定しましたのでお知らせします。

※: Power Purchase Agreement(電力販売契約)の略で、施設所有者が提供する屋根などに太陽光発電設備の所有、管理を行う会社(PPA事業者)が設置した太陽光発電システムで発電された電力をその施設の電力使用者へ有償提供する仕組み

1 事業概要

- (1) 事業名 永黒団地市営住宅における自家消費型太陽光発電 PPA(屋根貸し)等事業
- (2) 事業場所 北九州市門司区永黒二丁目2番3号の一部
- (3) 事業期間 協定締結日から30年間
- (4) 選定方法 プロポーザル方式

2 公募結果

- (1) 提案者数
1者
- (2) 事業者の名称
レジル株式会社
- (3) 提案概要
 - 太陽光発電設備と蓄電池を災害停電時における非常用電源として利用可能。
 - PLC※を利用し、災害停電時に蓄電池の充電量に応じてエレベーターや共用電灯盤につながるブレーカーを自動で切替えながら供給するサービスを提供。
※: Programmable Logic Controllerの略で、産業機器や設備の自動制御を行う装置。
 - 本市の想定を上回る発電量を提案。
 - 太陽光発電設備を撤去せずとも屋上防水工事が可能とする等、市営住宅の維持管理に配慮した機器を選定。
 - 低騒音型の受変電設備を設置。設置工事に使用する機器も低騒音型を使用。
 - 入居者からの問い合わせやトラブルに対する24時間365日対応可能な窓口を設置。

(4) 審査委員会による評価結果

328点（審査委員4名（100点×4名=400点満点）による採点結果）

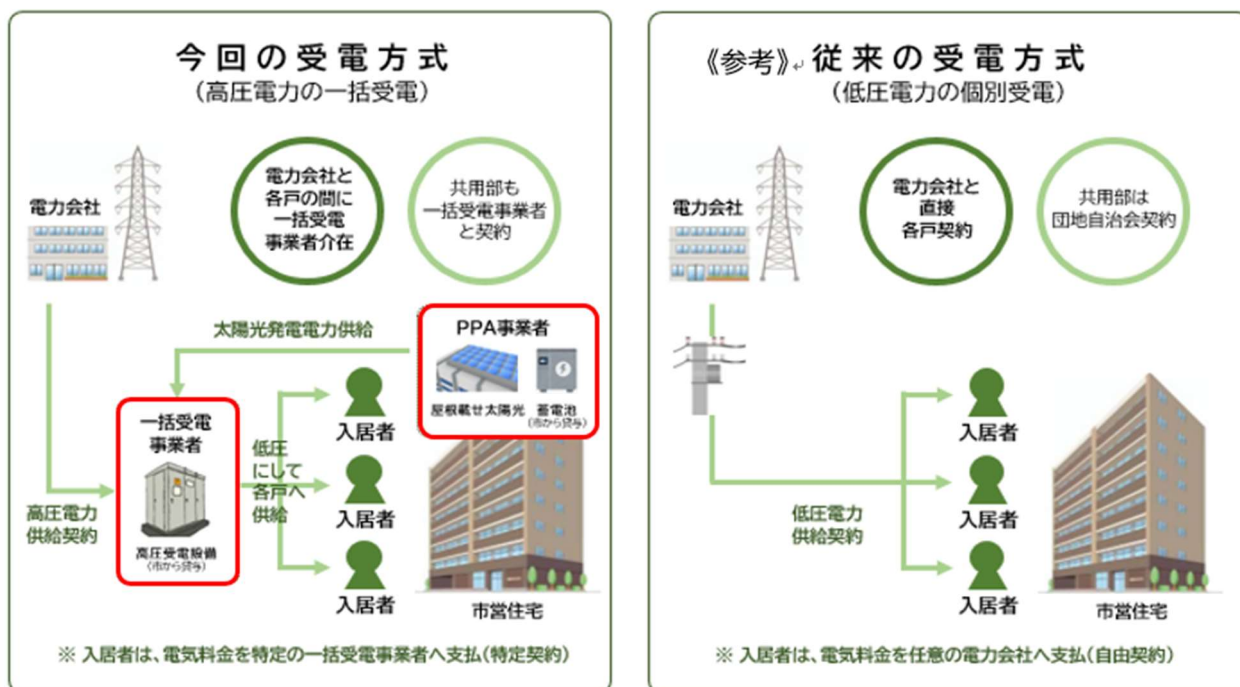
(5) 審査委員会における主な意見

- 提案者は、全国で類似実績を多く有していること、本事業の目的に対する理解度が高いことから、問題なく事業を遂行できると考える。
- 本事業の特性を的確に掴み、北九州市の特性や脱炭素に関する取組を踏まえた提案や市内企業を活用した事業体制は評価できる。
- 提案者は一括受電事業と太陽光発電事業を組み合わせた事業を展開しており、提案内容が具体的かつ説得力があった。

(6) 市の主な選定理由

審査委員会の評価結果及び意見を受け、本市としても提案内容、業務実績や業務遂行能力などを踏まえ、本事業の事業者としてふさわしいと判断したため事業候補者として選定したもの。

【参考】受電方式の概要



【問合せ先】

都市整備局住宅整備課（課長）崎田、（係長）有田 電話：093-582-2548